



# Team N News

新政あいち県議団

■編集 / 発行

令和2年度議会号

**鳴海やすひろ** 事務所
〒453-0839 愛知県名古屋市中村区長茂町 3-48  
ラフォーレ中村 1階TEL : 052-433-6655/FAX : 052-433-6625  
http://www.narumi-y.jp/

愛知県議会議員 鳴海やすひろ県政レポート

## 新型コロナウイルス感染症収束!今できることは今しかできないこと


**愛知県議会議員**  
(中村区選出)

**鳴海やすひろ**

皆様、こんにちは。愛知県議会議員鳴海やすひろです。日頃より鳴海やすひろに温かいご支援ご指導を賜り深く感謝申し上げます。

今年度は立憲民主党愛知県連合の青年委員長として党の若手議員や若手友好議員の先頭に立って活動させて頂いております。インターンの大学生達とも意見交換を行い、若い世代の政治参加の大切さを訴えました。

政治の現状は政府が推し進める大企業や富裕層重視の経済政策により格差社会の広がりが止まりません。今こそ、一人ひとりを大切に作る人間重視の政策を実現していかなければなりません。強いものだけが生き残るような社会から弱い立場の方々へ寄り添った社会へと変えていくために、赤松広隆衆議院議員秘書としての16年の経験や県議会議員としての経験、そして若さと情熱を併せ、愛知県政

により一層取り組む決意をすところであり  
ます。

医療面での対策事業やワクチン接種の対応、児童福祉施設、介護・障がい者施設での感染防止対策や生活困窮など県民生活への対策等、新型コロナウイルス感染症収束に向けて取り組みます。そして引き続き安心安全で明るく希望に溢れる街づくりに向けての取り組みも全力で進めてまいります。障がいがある人もそうでない人も共に輝くことのできる未来のために、愛すべき子ども達のために引き続き全力で頑張ります。どうか一層のご指導を心よりお願い申し上げます。

### 至誠天に通ず。

鳴海やすひろ

鳴海やすひろ オフィシャルウェブサイト <http://www.narumi-y.jp>

## 安心・安全

## ●地震対策の推進 701億7,669万円

命・生活・社会機能を守り、迅速な復旧・復興と防災力強化を取り組みの柱に、地震対策を推進します。

## ●後方支援を担う新たな防災拠点整備 2億6,756万円

大規模災害時に、全国からの応援人員や物資等の円滑受入と迅速な供給に向け、豊山町青山地区に2025年度完了を目指し整備します。

## ●交通安全対策・自転車の安全利用 188億2,345万円

2年連続で交通事故死者数全国ワーストを脱した取組を継続し、自転車の安全で適正な利用を促進するため、責務の明確化や損害賠償保険の加入義務化等の条例を制定し、児童・生徒及び高齢者のヘルメット購入助成を行います。(補助1/2、上限2千円)



## 教育・スポーツ・文化

## ●県立学校の教育環境整備・魅力ある県立高校づくり

97億7,868万円 債務負担(38億9,278万円)

県立学校施設の長寿命化に向けて施設整備を進めるとともに、トイレの環境改善(床の乾式化、便器の洋式化)を実施します。

また、感染症対策と熱中症対策を両立して実施していくため、PTA負担により設置した空調施設を活用し、全高校の普通教室等の空調設備を公費により設置運営します。



## ●PFI導入による新体育館整備 12億766万円

債務負担(200億円)

民間のノウハウを最大限活用しながら、2025年夏のオープンを目指し、新体育館の整備を進めます。  
計画地：名城公園北園一部



## ●特別支援教育を充実 63億1,945万円

債務負担(17億9,415万円)

- ・過大化解消と長時間通学の緩和を図るため、西尾市内に知的障害の肢体不自由に対応した特別支援学校を整備します。(2022年4月開校予定)
- ・岡崎特別支援学校の学習環境改善や立地課題の解消に向け、県立農業大学校敷地内に移転整備します。(2024年4月開校予定)
- ・知多地区聾学校の長時間通学の解消に、県立東浦高校敷地内に分校を整備します。(2023年4月開校予定)

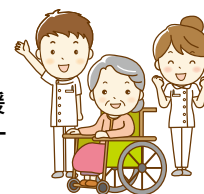
## ●35人学級を小学3年生まで拡充12億578万円

## 医療・福祉

## ●介護人材の確保対策強化 10億2,257万円

介護従事者の離職防止や、外国人介護人材の受け入れ環境整備支援など、介護人材が円滑に介護現場に定着できるよう介護施設等の整備環境を支援します。

- ・「介護の仕事」魅力発信事業
- ・介護従事者の心のケア事業
- ・外国人介護人材の受入環境整備支援
- ・介護ロボット導入支援補助金、ICT導入支援補助金



## ●子供の貧困対策の推進 71億8,150万円

子ども食堂支援事業や、放課後児童クラブの運営費助成、ひとり親家庭就業支援費、大学受験料・進学準備金支援、低所得世帯の私立高校等入学納付金補助・奨学給付金支給など、教育機会の均等やすこやかな成育環境事業を進めます。

## ●保育人材の確保対策強化 9億6,747万円

深刻化する保育士不足に対応するため、保育士の就職促進や離職防止のための労働環境の改善、潜在保育士の確保などを強化します。

- ・保育士就職促進支援事業補助金
- ・保育士修学資金貸付事業
- ・保育補助者雇上強化事業補助金(勤務時間が週30時間以下であることの補助要件の見直し)など

## ●児童虐待防止対策の強化 1億1,770万円

児童相談センターの専門職員の増員などの体制強化や、児童虐待防止対策、医療機関の相互連携を推進します。

## ●不妊症・不育症に悩む方を支援 29億1,487万円

こどもを持ちたいと希望される方への支援を拡充。

- ・がん患者妊よう性温存治療費助成事業(新規)
- ・特定不妊治療(体外受精・顕微受精)費助成事業
- ・一般不妊治療(人工授精)費助成事業
- ・不育症検査費助成事業(新規)

## 産業・観光

## ●「ジブリパーク」の整備推進 120億9,642万円

債務負担(134億717万円)

「愛・地球博記念公園」内に、2022年秋の開業を目指し、「青春の丘エリア」、「ジブリの大倉庫エリア」、「どんどこの森エリア」の3エリアの整備を行い、1年後に「もののけの里エリア」、「魔女の谷エリア」の整備を目指します。

## ●スタートアップ支援事業 7億9,750万円

債務負担(143億7,800万円)

スタートアップを起爆剤に、持続的にイノベーションを創出する県独自のエコシステムの形成を目指し、支援拠点「ステーションAi」を2024年10月開設に向け、昭和区鶴舞に整備します。

## ●次世代産業の育成・振興 24億2,914万円

自動運転の社会実装や、介護・リハビリロボット・無人飛行ロボット産業振興、航空宇宙産業の経営基盤強化のための他産業参入支援等を行います。

# 「災害ボランティア活動の支援について」 質問～知事答弁



災害ボランティアの活動が極めて重要で不可欠な役割を果たしたのは、阪神淡路大震災が初めてと言われており、震災のあった1995年は「ボランティア元年」と言われている。現在では災害が発生すると全国からボランティアがいち早く駆けつけ活動を行う文化が定着しつつある。昨年、台風第19号により甚大な被害を受けた長野県へ災害ボランティアとして参加をした。その際に被災自治体職員や地元議員、社会福祉協議会の方々から頂いた問題点や、実際に活動する中で

感じた災害ボランティアの受入体制の強化、活動に必要な資機材の確保への取り組み。また、被災地までの交通費や宿泊費に対して県として助成していく考えはあるかを質問した。



## ○知事 (大村秀章君)

近年、全国各地において、地震、台風、集中豪雨などによる大規模な自然災害が相次いで発生しており、特に昨年の東日本台風においては、全国から駆けつけた多くのボランティアの方々が、被害者が生活を再建し、地域が復興を遂げていく上で欠かせない存在となっていることを改めて認識したところであります。

本県といたしましても、保健、医療、子供・高齢者福祉、障害者支援などの支援団体にも参画を頂いて、より被災者に寄り添った支援活動ができるようにしていきたいと考えております。



今後も、被災地の支援に欠かせない存在となっている災害ボランティアが一層大きな力として活動していただくことができるように、しっかりと取り組んで参ります。

## 【その他の質問】

- ・献血の推進に向けた普及の啓発について…
- ・養護教員の複数配置拡充に向けた県の取組について… など



## 防災ボランティア活動基金を創設し、防災ボランティアの活動を支援します

予算額  
20,000千円(新規)

大規模災害時に、地域が復興を遂げていく上で欠くことのできない防災ボランティアの活動を支援します。その財源として活用するため、「防災ボランティア活動基金」を創設し、広く寄附を募集します。

### 1 防災ボランティア活動基金積立金 10,000千円

- ・個人、法人に関わらず広く募集した寄附を基金積立
- ・基金運用利子の積立

### 2 防災ボランティア活動支援事業費補助金 10,000千円

災害復旧期の被災者支援活動(被災者宅のがれき撤去、泥かき等)に参加するボランティアグループの活動に要した費用の一部を助成(愛知県社会福祉協議会を通じ助成)

○助成額 1団体/グループあたり上限20万円

○助成対象経費

区分	対象となる経費
交通費	貸切バス、レンタカー、公共交通機関、高速道路の利用料等
宿泊費	1日ごとに1泊とし、食事代は除く
活動費	災害ボランティア活動に使用する重機、トラック等の借上料

○助成要件(下記のいずれも満たすものであること)

対象者	・5人以上で活動する団体/グループ ・代表者の年齢が20歳以上 ・反社会的活動を行う団体/グループでないこと						
対象者の活動	・県が指定する災害で、その復旧期の被災者支援活動 ・県が指定する災害ボランティアセンター等が内容を証明できる活動						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県内に拠点を置く団体・グループ</th> <th>県外に拠点を置く団体・グループ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被災地</td> <td>対象</td> <td>対象外</td> </tr> </tbody> </table>	区分	県内に拠点を置く団体・グループ	県外に拠点を置く団体・グループ	被災地	対象	対象外
区分	県内に拠点を置く団体・グループ	県外に拠点を置く団体・グループ					
被災地	対象	対象外					



# 新型コロナウイルス感染症対策

●予算額 1,308億4,946万円

## 感染拡大防止や医療面での対策 1,0484億 9,811万円

- ・重点医療機関等の病床確保への支援
- ・愛知病院運営費(病症数最大100床)
- ・診療・検査医療機関設備整備補助
- ・入院医療機関設備整備補助
- ・軽症者療養の宿泊施設運営
- ・自宅療養者の配食サービス提供
- ・ワクチン接種体制確保事業
- ・PCR検査所の設置・運営及び検査体制の強化
- ・愛知県医療従事者応援金
- ・児童福祉施設業務体制確保対策
- ・介護・福祉サービス確保対策 など

## 県民生活への対策 8億 7,117万円

- ・分娩前ウイルス検査など妊産婦支援
- ・自殺防止相談体制強化
- ・福祉事務所の面接相談体制の整備
- ・学習指導員配置事業補助 など

## 経済対策 169億8,364万円

- ・コロナ感染症対応資金利子補給補助
- ・中小企業金融支援基金事業
- ・緊急小口つなぎ資金利子補給補助
- ・地域別就職面接会等の雇用維持対策
- ・未就職卒業者等就職支援事業

## 地域の要望を行政に反映して参ります!!



消えていたスクールゾーンの路面標示の塗替えや古くなっていた小学校前の信号機の電球替えを行いました。



稲葉地小学校へ向かう通学路にあり、北部の重要交差点「東宿町3」にPTAの皆様からご要望頂いておりました歩行者信号機を設置することができました。



豊公橋から宿跡町、東宿町にまで連なる渋滞の解消に向けて対策を県警と協議中です。

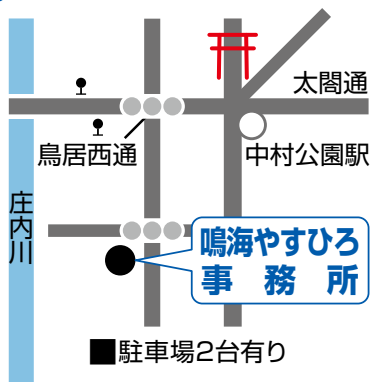
地域のこと行政に関するご相談は  
鳴海やすひろ事務所へお寄せください!



- ◎警察・道路・河川など行政に関すること
- ◎子育て・高齢者・障がい者福祉に関すること
- ◎暮らしに関すること  
(弁護士、税理士、行政書士、社会保険労務士などのご紹介)

〒453-0839  
名古屋市中村区長筈町3-48  
ラフォーレ中村1階  
電話 052(433)6655  
FAX 052(433)6625

皆様から頂いた貴重なご意見をこれからも行政に反映して参ります



### 鳴海やすひろ プロフィール

昭和50年中村区宿跡町生まれ  
桃山幼稚園、稲葉地小学校、豊正中学校、名城大学付属高校と中村区で学び育つ。  
名古屋学院大学を卒業後、赤松広隆代議士のもと、中村区担当秘書として16年間「ぶれずに進む勇氣と正義」「ゆるぎない信念」を学ぶ。  
平成27年愛知県議会議員当選(現在2期目)  
立憲民主党青年局東海ブロック長  
立憲民主党愛知県連合 国民運動委員長  
愛知県麺類食堂生活衛生同業組合中村支部顧問  
愛知県美容業生活衛生同業組合顧問  
中村区OB野球稲葉地チーム顧問